

様式1（介護ロボット等モニター調査事業 資金交付申請書）

平成 28 年 12 月 4 日

公益財団法人テクノエイド協会 殿

（申請者）

〒143-0016

住所 東京都大田区大森北3-43-7-1301

事業者名 株式会社ハッピーリス

担当者所属 代表取締役

担当者名 吉田 理恵

電話番号 03-5493-1487

電子メールアドレス r-yoshida@happyris.com

介護ロボット等モニター調査事業 資金交付申請書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援事業の一環として行う「介護ロボット等モニター調査事業」について、下記の書類を添付して申請します。

記

1. 介護ロボット等モニター調査計画書（別紙）
2. 会社概要（任意様式）

（本書類の取り扱い等について）

- ご提出いただく「モニター調査計画書（別紙）」は、介護施設等とのマッチングのために公開いたします。公開可能な範囲において、できる限り記載してください。
- 「モニター調査計画書（別紙）」は、介護施設等とのマッチングに際して、インターネット等を通じて登録協力施設等へ情報提供します。
- 依頼する案件について、モニター調査に協力いただける介護施設又は団体等が現れない場合には、実施できない場合もあることを予めご承知置きください。

(別紙)


平成 28 年 12 月 4 日

介護ロボット等モニター調査計画書

1. 申請者の概要

事業者名	株式会社ハッピーリス	
担当者名	吉田 理恵	
担当者連絡先	住所	〒143-0016 東京都大田区大森北3-43-7-1301
	電話	03-5493-1487
	電子メールアドレス	r-yoshida@happyris.com
主たる業務	音響製品開発製造	
主要な製品	ごっくんチェッカー、異音検査機器	
希望する施設等の種類・職種等	リハビリテーション病院施設 言語聴覚士、リハビリテーション科医師	
希望するエリア	中部・関東	
その他		

2. 申請機器の概要

機器の名称(仮称)	ごっくんチェッカー音声解析用インターフェースとアプリケーション
機器の概要 (写真添付)	<p>1. 主な対象者 嚥下リハビリ中の方、嚥下障害でなくとも飲み込みの状態を可視化して知りたい方</p> <p>2. 目的</p> <ul style="list-style-type: none">・嚥下状態の経過観察記録、今の嚥下の強さ・飲み込みにくさ・ドライマウス状態の有無を可視化すること・健常者であっても飲み込みが弱っていないかテストできること <p>3. 写真</p> <div data-bbox="496 1800 1315 1989"></div>

	<p>4. 使用方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ごっくんチェッカーのセンサーを首に装着し、センサーとごっくんチェッカーのスピーカーとパソコンを接続（または写真中央のようにセンサーとインターフェースとタブレットorスマートフォンの組み合わせ）する。 2. アプリケーションの「スタート」ボタンをクリックすると、カウントダウンが始まり、30秒間繰り返し唾を飲む。 3. 30秒後、画面上に写真右のように、唾を飲んだ回数と飲んだ時間（秒単位）と飲み込みの音声波形が表示される。 <p>また、反復唾飲みテストができない認知症の方は、スマートフォンのボイスレコーダーなど音声波形が表示される録音アプリで食事中に録音し続け、しっかりした嚥下か、飲み込みにくい状態かを音と波形で記録することができる。</p>
<p>現在の開発状況と課題</p>	<p>機器に関するリスクアセスメント（安全性の評価と確保対策）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごっくんチェッカーのネックベルト装着に関する使い勝手や安全性のモニタリングは昨年度の本モニター事業にて改良し報告済。 ・PL保険加入 <p>現在の開発に関する課題</p> <p>音声波形を見やすくし、正常ではない嚥下の波形数種類も誰にもわかりやすくなるようにすること。</p> <p>介護での定期的なアセスメントに役立てられるよう、上記数種類のうちどの嚥下状態を可視化するかを絞り込みをすること。</p>

3. モニター調査の内容（お願いしたい内容をできるだけ具体的に記載してください。）

<p>■飲み込み速度の違いを波形でわかりやすく見られるか</p> <p>→指定アプリケーションを使用して、飲み込みの弱い方と正常な方とで同じ食物を飲んだ場合の違い、同じ方が種類の違う食物を飲んだ場合の違いの音声波形データ取得をお願いします</p> <p>■音声波形の形の種類による飲み込み状態の見分け方のわかりやすさ</p> <p>→指定アプリケーションを使用して、飲み込み方の違いによる音声波形データ取得をお願いします</p> <p>■本アプリの現状の判定基準の検証と追加修正アドバイス</p> <p>■経過観察のための記録保存機能に関する個人データや日時記録等で、どのような入力情報があると便利かのご意見</p>
--

（注）必要に応じて記載欄を増やしてください。

happy[♪]ris
会 社 概 要

株式会社ハッピーリス

代表取締役社長	吉田 理恵
設立	2006年12月4日
資本金	2,150万円
本店・スタジオ	東京都大田区大森北3-43-7 TEL 03-5493-1487 FAX 03-5493-1444
事務所・工場	東京都大田区本羽田2-12-1 テクノWING403 TEL 03-5879-4260 FAX 03-5879-4261
webサイト	http://www.happyris.com
E-mail	r-yoshida@happyris.com (吉田)
従業員	4名
業務内容	音響製品開発製造販売、音楽制作、音楽教育
事業の特徴	音波に関わる独自技術を用いて、生産・インフラ・医療介護の様々な検査における課題を解決するセンサーを開発。
取引銀行	みずほ銀行 さわやか信用金庫 川崎信用金庫

<沿革>

(代表取締役吉田経歴)	
1987～1990年	株式会社日本実業出版社勤務
1991年～	大事MANブラザーズバンドとしてデビュー、シングルCD「それが大事」が200万枚セールスを記録、日本ゴールドディスク大賞、日本有線大賞新人賞受賞。キーボード、ボーカル、作詞・作曲・編曲、タレント等として活動
1995年～	音楽制作業務開始。メジャーアーティストに楽曲提供の他、フジテレビ、TBS、スカイパーフェクTV、DHC、ヤマダ電機、ベネッセコーポレーション、他多数音楽作曲
2003～2006年	産婦人科医共同開発で胎児心音を使った乳児安眠用CD開発 ボイストレーナー、スタジオ音響設計を始める
(株式会社ハッピーリス沿革)	
2006年12月	株式会社ハッピーリス設立、代表取締役吉田理恵 音楽制作、教育事業、音響開発を主業務とする
2007年3月	大田区創業支援施設BICあさひに入居
2007年5月	胎児心音オリジナル音楽CD販売開始、住友生命にて取扱
2008年4月	大田区新製品新技術支援助成に合格し、聴診器の音を携帯電話に録音する音響製品「ケアレコ」を開発
2008年10月	胎児心音関連商品をミキハウスマタニティショップベイビーハウスが販売開始
2009年3月	「聴診器音声モバイル録音・送信システム」で総務省・経済産業省後援「MCPCアワード2009」奨励賞受賞
2009年8月	ケアレコ直販開始、「ケアレコ」を応用したビジネスモデルが川崎市ビジネスアイデアシーズでトリプル受賞 音響製品製造として製造業を登記に追加、既存の音楽制作、音響開発、教育事業に加え、メーカーとなる
2009年10月	ケアレコがNHK、新聞、雑誌で多数取材される
2009年11月	大田区新製品新技術コンクールでケアレコが奨励賞受賞
2010年2月	大田区立テクノWINGに事務所・工場を移転
2010年3月	第一回大田区ビジネスプランコンテストでベストビジネスモデルが入賞
2010年4月	「MCPCアワード2010」で動物体調管理モデルが奨励賞受賞(同アワード初の2年連続受賞)
2010年7月	ケアレコが東京都の支援採択製品に認定、東京都中小企業振興公社がケアレコ関連の営業開始
2010年7月～2012年	国際モダンホスピタルショウ出展、医大、医療従事者からの要望で、医療応用分野への音響開発開始
2012年12月	ケアレコをモーター音等異音検査機器としてカスタム製作開始。配管検査用集音器具開発受注開始。
2013年	「京都テクノロジー&ビジネスプランコンテスト」受賞 フジテコム社と漏水検査器具を共同開発。 東京医科歯科大学協力で嚙下音確認装置を開発。
2014年3月	第88回かわさき起業家オーディションで嚙下音確認装置がトリプル受賞
6月	日本政策投資銀行主催内閣府経産省後援「第3回女性新ビジネスコンペティション」受賞
8月	ごっくんチェッカーが厚労省介護ロボットモニター事業採択(2014年、2015年連続採択)
10月	ごっくんチェッカーリリース
11月	MITベンチャーフォーラム新日本賞受賞
12月	資本金を1100万円に増資
2015年7月	大田区新製品新技術支援助成にインフラ設備音響製品およびアプリ開発で採択
8月	経産省ものづくり補助金採択、中小企業庁モデル事業11社に選ばれる 厚労省ロボット連絡会議メンバー
2016年2月	大田区新製品新技術コンクールでごっくんチェッカーが医療福祉賞受賞
5月	資本金を2150万円に増資。ごっくんチェッカーの量産化。
7月	インフォコム主催「今すぐ使いたい介護製品IT」受賞